

平成 28 年度 かぜ(感冒)、インフルエンザ等、 季節性疾患(入院外)の動向に関するレポート

平成 30 年 3 月
IT 推進部データ分析推進グループ

調査の概要及び対象データ

本レポートは、平成 28 年度の 1,260 組合(約 2,731 万人)の「医科」・「調剤」電算処理レセプトデータ(約 2 億 6,195 万件)をもとに、①急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>、②インフルエンザ、③血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>、④花粉によるアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>の 4 疾患における有病者数や医療費 3 要素等についてとりまとめたものです。

調査対象疾患

疾患名	ICD-10 コード
急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	J00
インフルエンザ	J101,J110,J111,J118
血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	J300,J302-304
花粉によるアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	J301

調査対象データ

組合数	点数表	区分	加入者数(人)	レセプト件数(件)
1,260 組合	入院外 (調剤を含む)	合計	27,309,993	261,948,410
		本人	1,5164,861	129,375,312
		家族	1,2145,288	132,573,098

注)加入者数は、「合計」及び本人・家族の各加入者数を月平均により算出しているため、本人・家族の合計が加入者「合計」とは一致しない。

目次

1. 急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	
(1) 有病者数の動向	3
(2) 年齢階層別にみた有病者数（延べ人数）及び構成割合	4
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素	6
(4) 年齢階層別1人当たり医療費	6
2. インフルエンザ	
(1) 有病者数の動向	8
(2) 年齢階層別にみた有病者数（延べ人数）及び構成割合	9
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素	11
(4) 年齢階層別1人当たり医療費	11
3. 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎	
(1) 有病者数の動向	13
(2) 年齢階層別にみた有病者数（延べ人数）及び構成割合	14
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素	16
(4) 年齢階層別1人当たり医療費	16
4. 花粉によるアレルギー性鼻炎	
(1) 有病者数の動向	18
(2) 年齢階層別にみた有病者数（延べ人数）及び構成割合	19
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素	21
(4) 年齢階層別1人当たり医療費	21
用語の定義	23

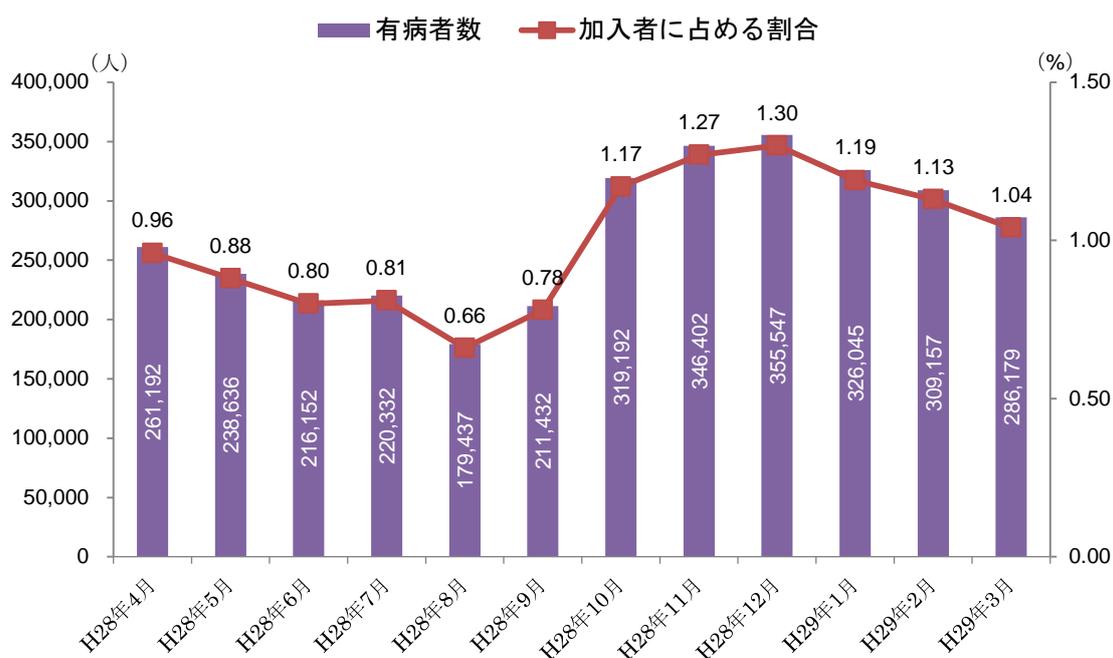
1. 急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>

(1) 有病者数¹の動向

- 加入者に占める「急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>」の有病者の割合は、平均:1.00%で、月別にみると0.66%~1.30%で推移している。
- 月別推移をみると、10月から12月にかけて増加している。
- 本人・家族別にみると、本人は1月:0.85%、家族は11月:1.97%が最も高い。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)		1.00%
	本人	0.56%
	家族	1.55%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

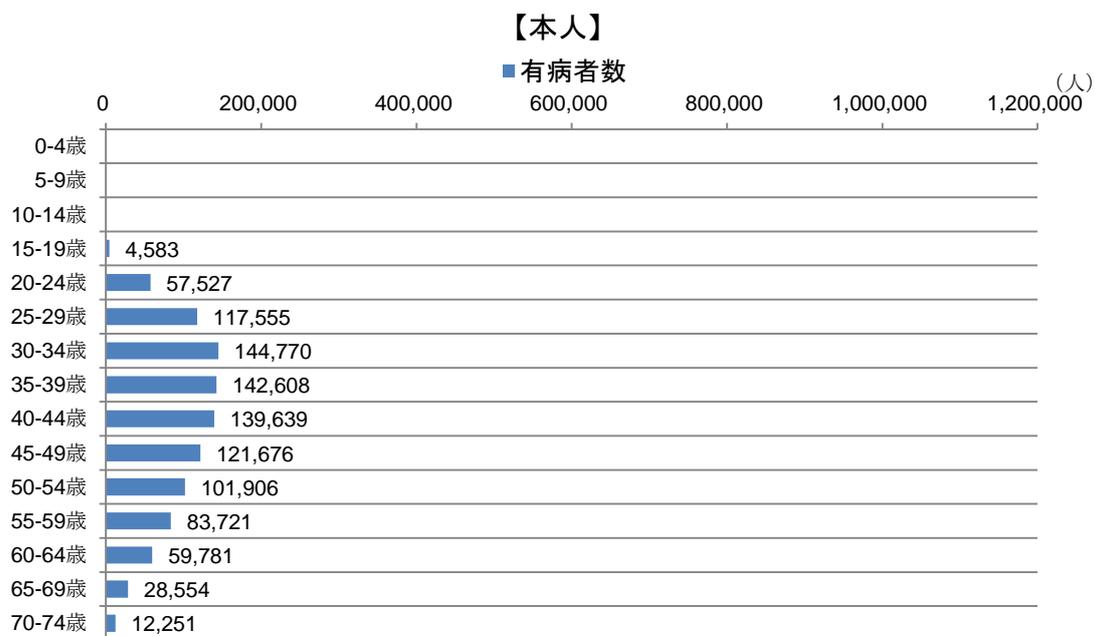
単位: %

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	0.51	0.44	0.38	0.40	0.36	0.38	0.60	0.71	0.80	0.85	0.68	0.57
家族	1.50	1.43	1.31	1.32	1.03	1.27	1.87	1.97	1.92	1.61	1.69	1.64

¹ 有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である(なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている)。

(2) 年齢階層別²にみた有病者数(延べ人数³)及び構成割合

- 年齢階層別に「急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>」の有病者数(延べ人数)をみると、本人では30-34歳:14万4,770人が最も多く、30~39歳が全体の約3割を占める(p.5)。
- 家族では0-4歳:113万2,635人が圧倒的に多く、全体の約5割を占めている(p.5)。

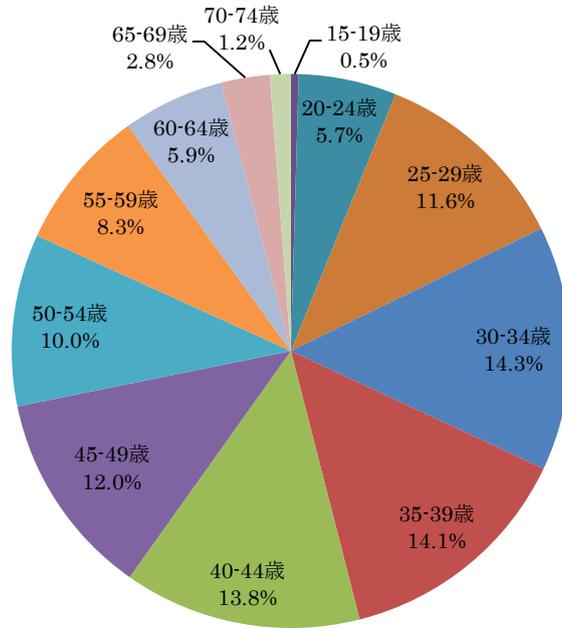


² 年齢区分70-74歳には、75歳以上の者を含む。75歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月月の月末の年齢として年齢を計算しており、75歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が75歳となるため、75-79歳に計上されている。このため、75歳以上の数値は70-74歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する75歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

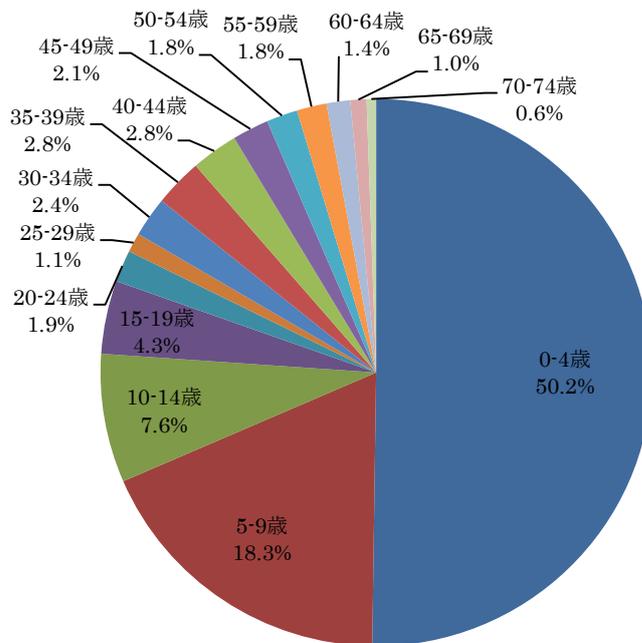
³ 有病者数(延べ人数)は月別の有病者数を12ヶ月積上げた数字である(以下、同じ)。

年齢階層別にみた有病者（延べ人数）の構成割合

【本人】



【家族】



(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

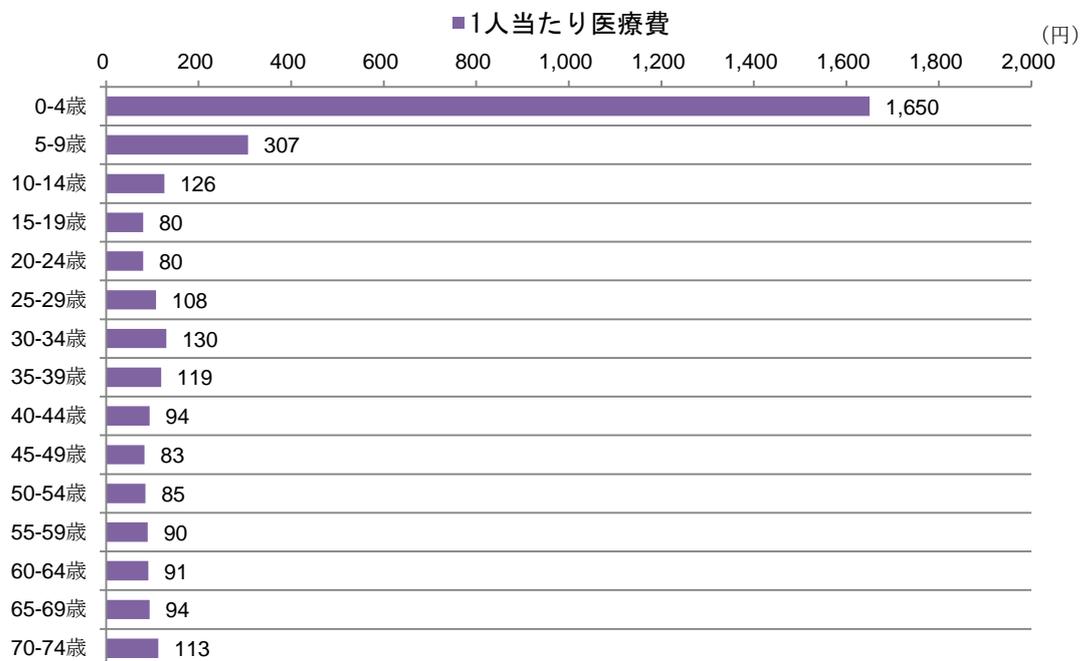
- 「急性鼻咽頭炎[かぜ]＜感冒＞」の1人当たり医療費は、合計:204円、本人:95円、家族:340円で、家族が本人よりも高い。
- 医療費3要素をみると、家族の受診率が非常に高くなっている。

区分	1人当たり医療費 (円)	受診率 ⁴ (千人当たり件数)	1件当たり日数 (日)	1日当たり医療費 (円)
合計	204	121.6	1.7	1,016
本人	95	67.3	1.4	982
家族	340	189.3	1.8	1,028

(4) 年齢階層別1人当たり医療費

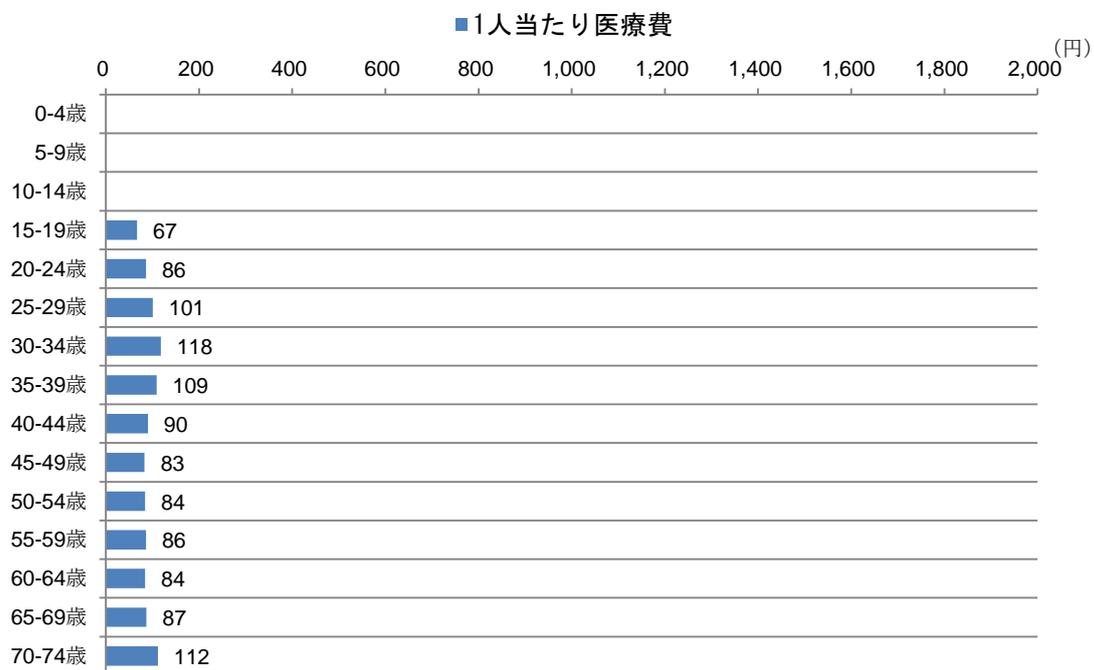
- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①0-4歳:1,650円が最も高く、次いで、②5-9歳:307円、③30-34歳:130円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.7)、本人は①30-34歳:118円、②70-74歳:112円、③35-39歳:109円、家族は①0-4歳:1,650円、②5-9歳:307円、③30-34歳:182円の順に高くなっている。

【合計】

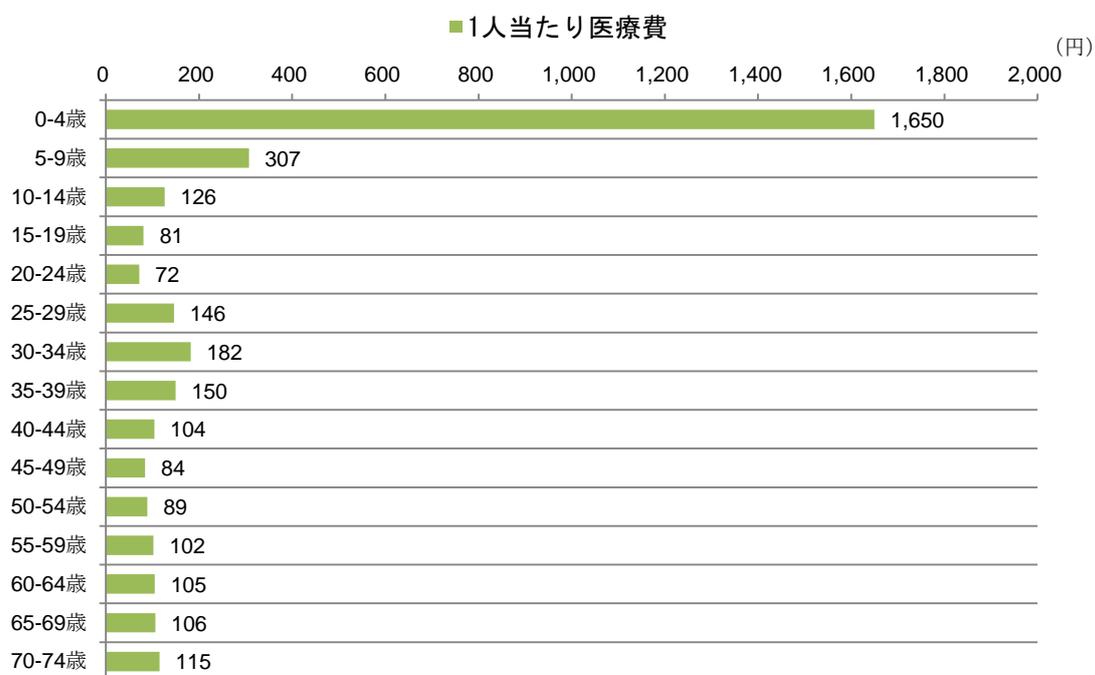


⁴ 当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものである。

【本人】



【家族】



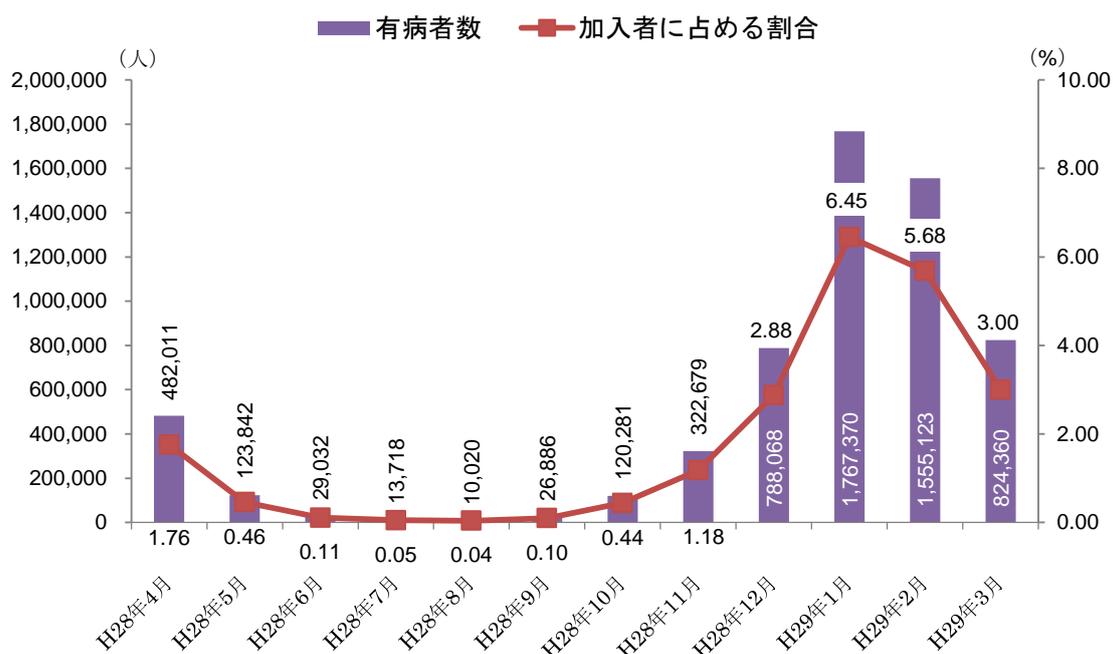
2. インフルエンザ

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「インフルエンザ」の有病者の割合は、平均:1.85%で、月別にみると0.04%~6.45%で推移している。
- 月別推移をみると、1月:6.45%が最も高く、次いで2月:5.68%、3月:3.00%の順に高い水準が続いている。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに1月が最も高く、本人:4.89%、家族:8.40%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)		1.85%
	本人	1.40%
	家族	2.41%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

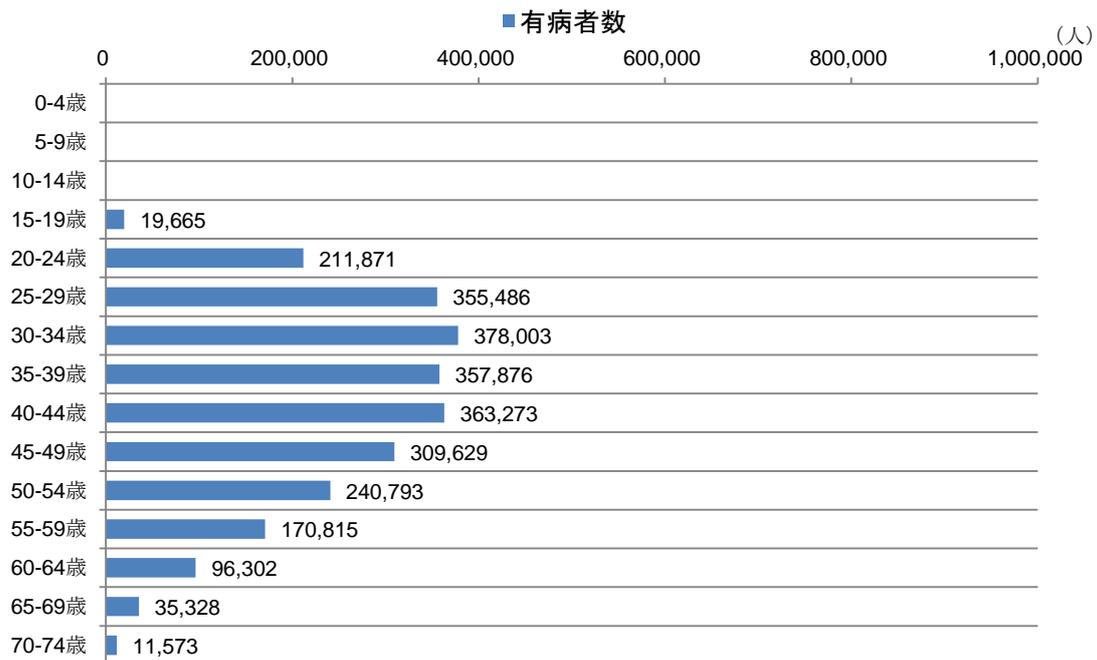
単位: %

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	1.46	0.38	0.10	0.05	0.04	0.08	0.36	0.93	2.27	4.89	4.06	2.12
家族	2.14	0.55	0.12	0.05	0.03	0.12	0.53	1.49	3.64	8.40	7.70	4.11

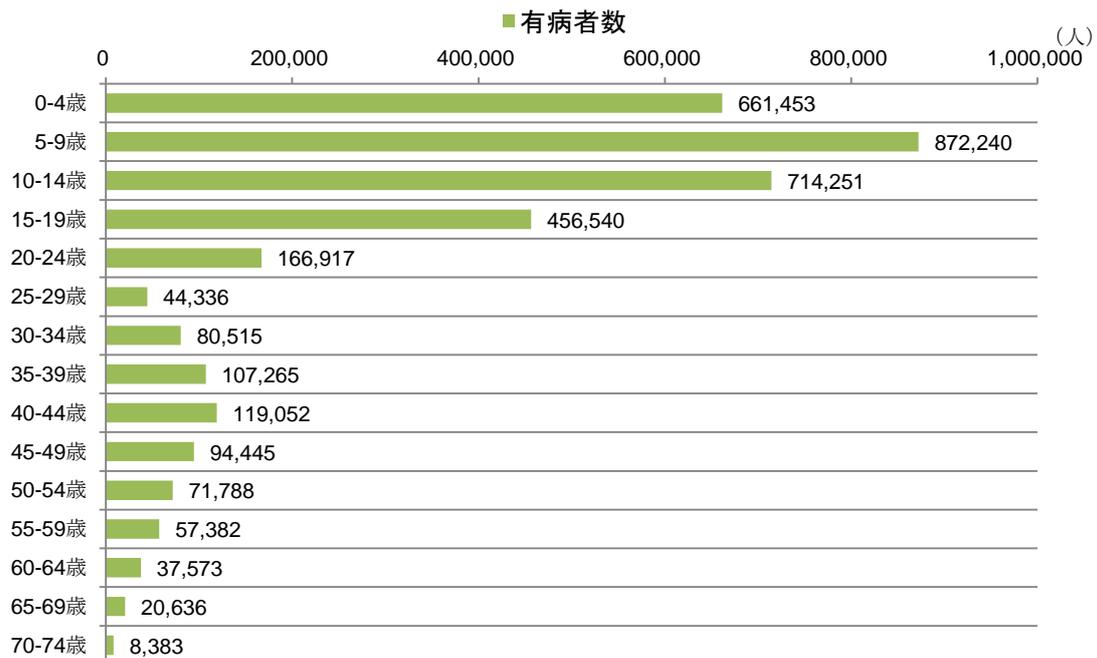
(2) 年齢階層別にみた有病者数（延べ人数）及び構成割合

- 年齢階層別に「インフルエンザ」の有病者数(延べ人数)をみると、本人では 30-34 歳：37 万 8,003 人が最も多く、30～49 歳が全体の約 5 割を占めている (p.10)。
- 家族では、①5-9 歳：87 万 2,240 人が最も多く、次いで②10-14 歳：71 万 4,251 人、③0-4 歳：66 万 1,453 人となっており、0～14 歳が全体の 6 割以上を占めている (p.10)。

【本人】

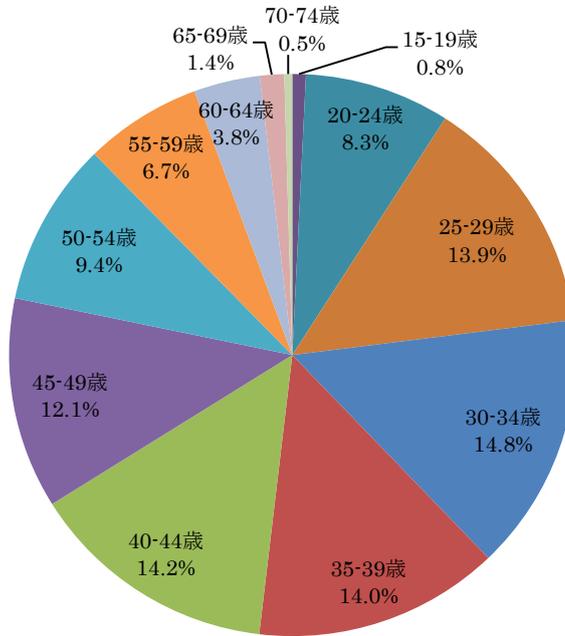


【家族】

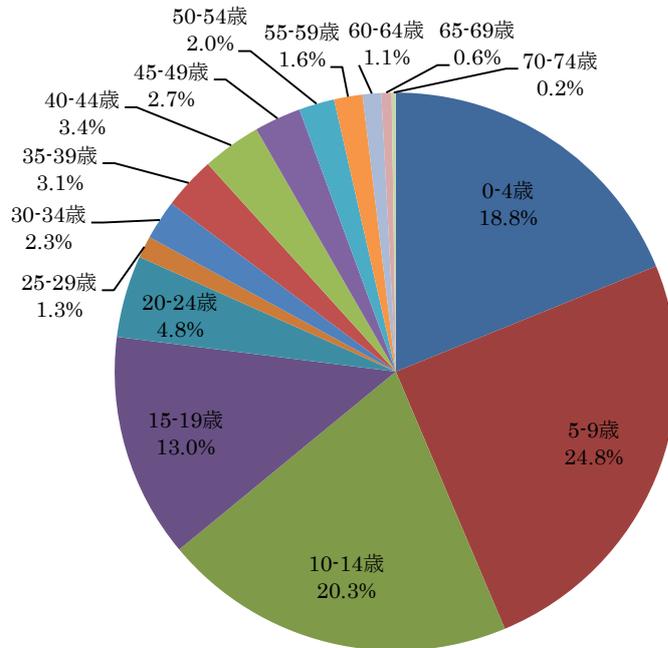


年齢階層別にみた有病者（延べ人数）の構成割合

【本人】



【家族】



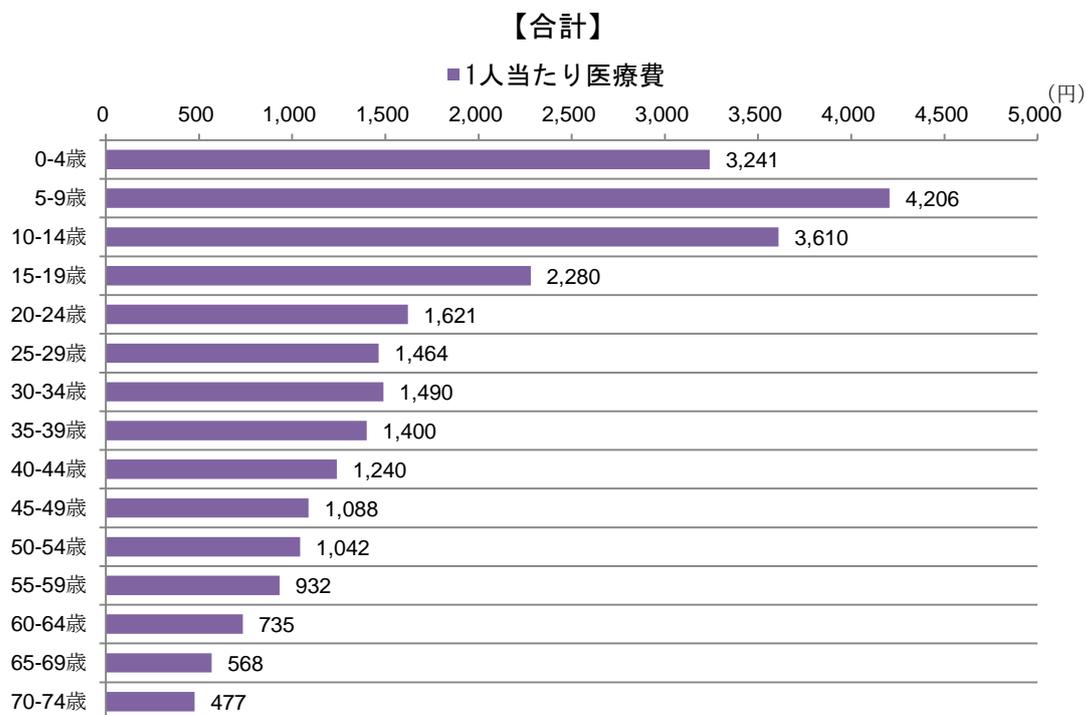
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

- 「インフルエンザ」の1人当たり医療費は、合計:1,734円、本人:1,251円、家族:2,338円で、家族が本人の約2倍となっている。
- 医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

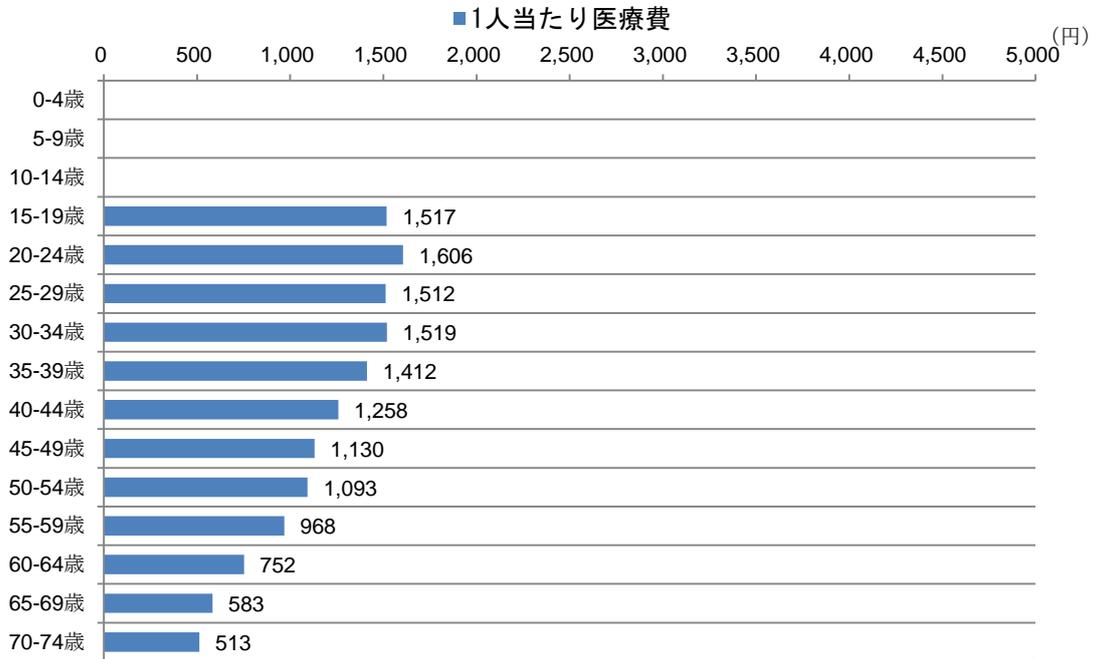
区分	1人当たり医療費 (円)	受診率 (千人当たり件数)	1件当たり日数 (日)	1日当たり医療費 (円)
合計	1,734	230.8	1.5	5,194
本人	1,251	174.0	1.3	5,454
家族	2,338	301.8	1.5	5,034

(4) 年齢階層別1人当たり医療費

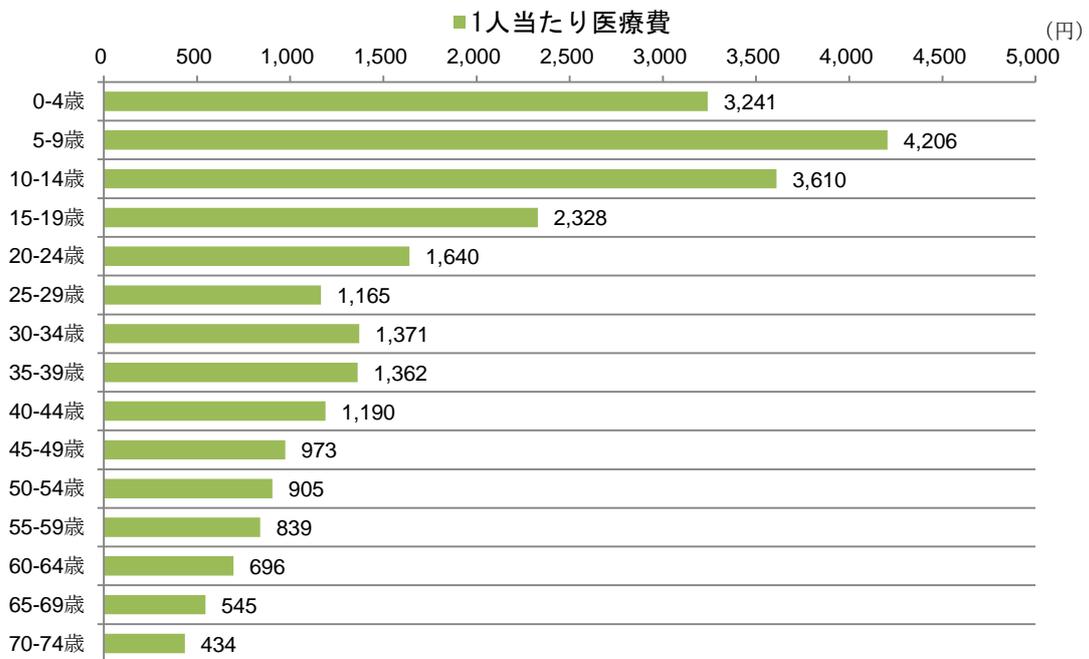
- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①5-9歳:4,206円が最も高く、次いで、②10-14歳:3,610円、③0-4歳:3,241円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.12)、本人は①20-24歳:1,606円、②30-34歳:1,519円、③15-19歳:1,517円、家族は①5-9歳:4,206円、②10-14歳:3,610円、③0-4歳:3,241円の順に高く、本人・家族いずれも低い年齢階層で高い傾向にある。



【本人】



【家族】



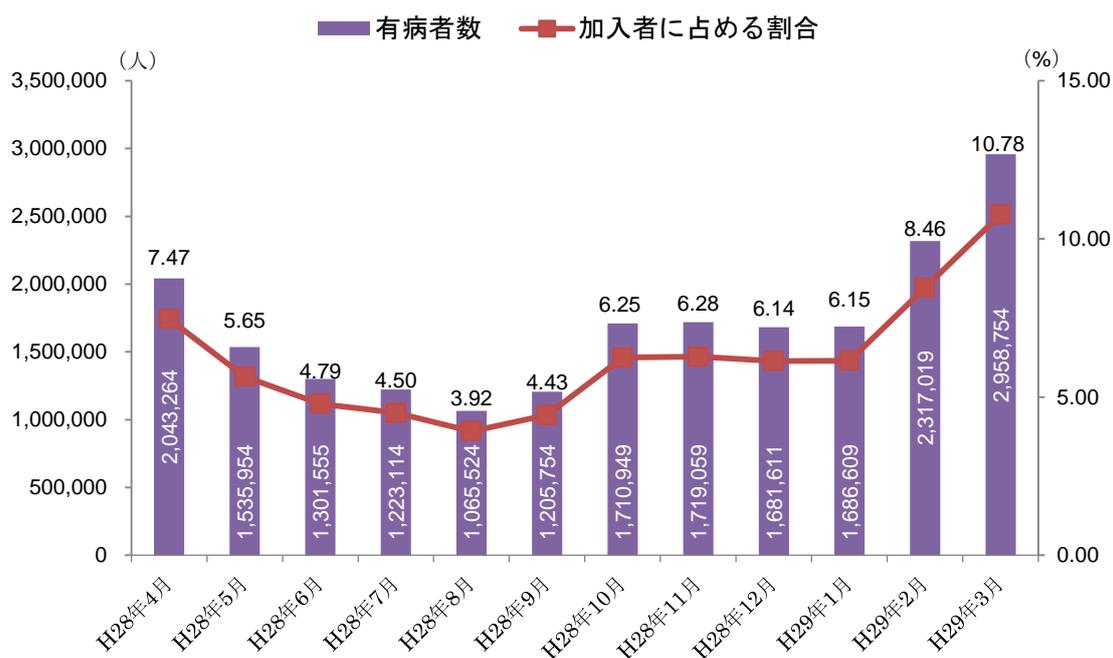
3. 血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均：6.24%で、月別にみると3.92%～10.78%で推移している。
- 月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに3月が最も高く、本人：8.14%、家族：14.09%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)		6.24%
	本人	4.39%
	家族	8.55%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合（本人・家族）

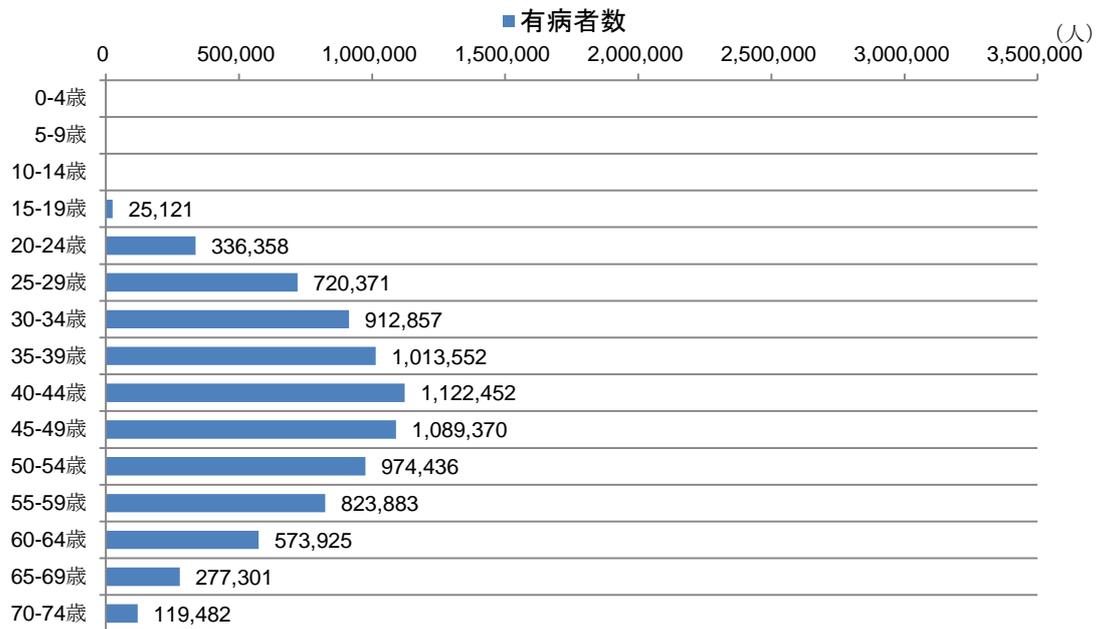
単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	5.56	3.81	3.12	2.98	2.73	2.89	3.88	4.05	4.16	4.77	6.52	8.14
家族	9.84	7.94	6.86	6.38	5.40	6.34	9.22	9.08	8.63	7.89	10.88	14.09

(2) 年齢階層別にみた有病者数(延べ人数)及び構成割合

- 年齢階層別に「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の有病者数(延べ人数)をみると、本人では40-44歳:112万2,452人が最も多く、30~49歳が全体の約5割を占めている(p.15)。
- 家族では①5-9歳:300万9,953人が最も多く、次いで②0-4歳:277万5,880人、③10-14歳:195万4,377人となっており、0~14歳が全体の6割以上を占める(p.15)。

【本人】

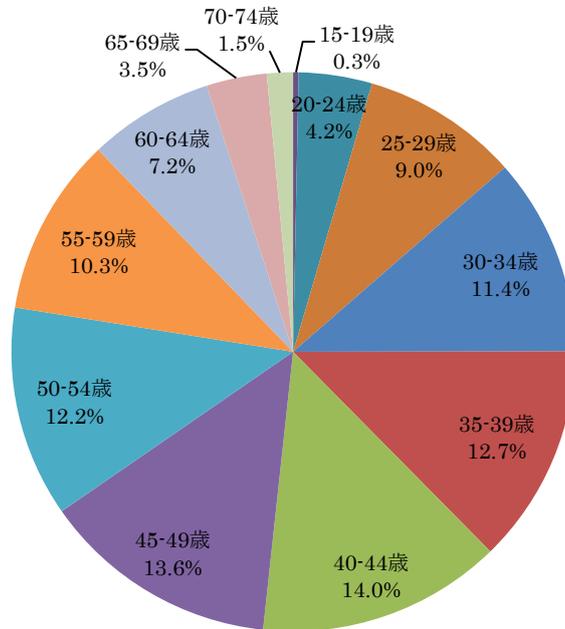


【家族】

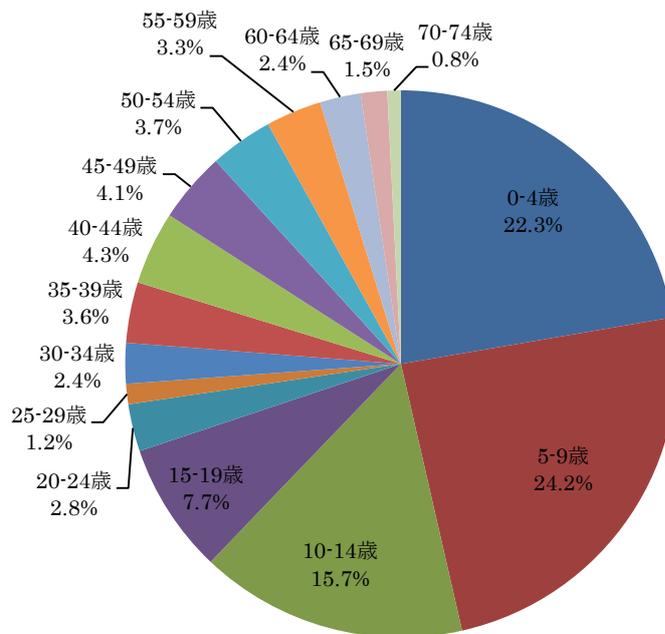


年齢階層別にみた有病者（延べ人数）の構成割合

【本人】



【家族】



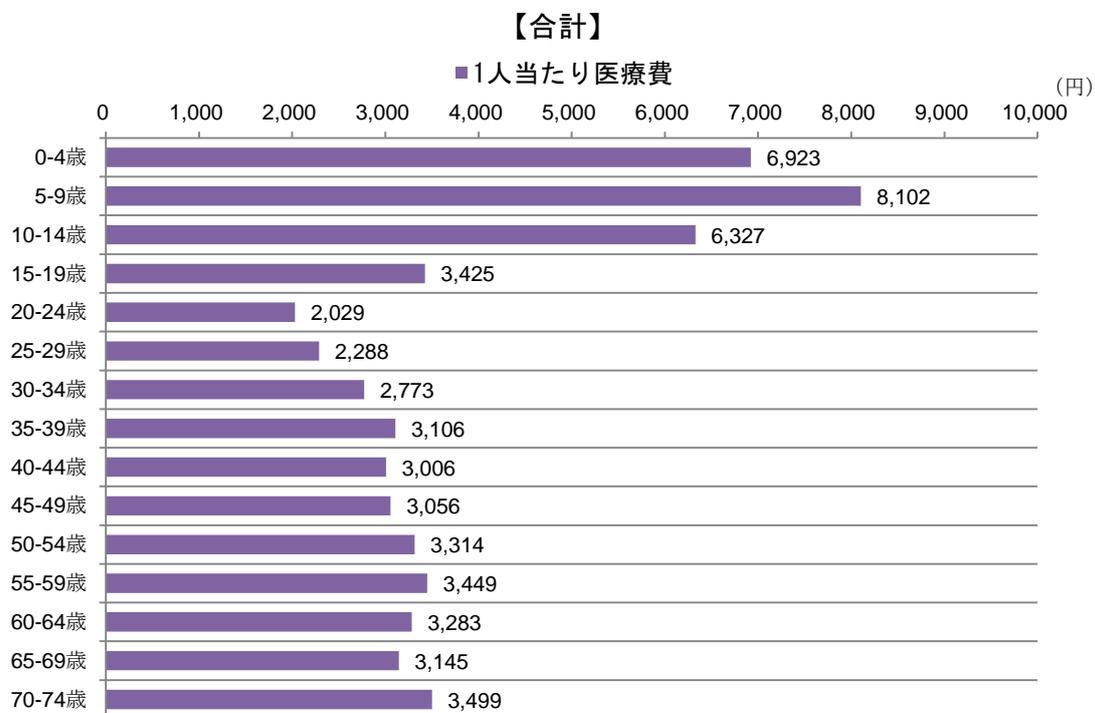
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

- 「血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎」の1人当たり医療費は、合計:3,730円、本人:2,741円、家族:4,965円で、家族の方が高い。
- 医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

区分	1人当たり医療費 (円)	受診率 (千人当たり件数)	1件当たり日数 (日)	1日当たり医療費 (円)
合計	3,730	776.6	1.5	3,211
本人	2,741	541.7	1.4	3,716
家族	4,965	1069.9	1.6	2,936

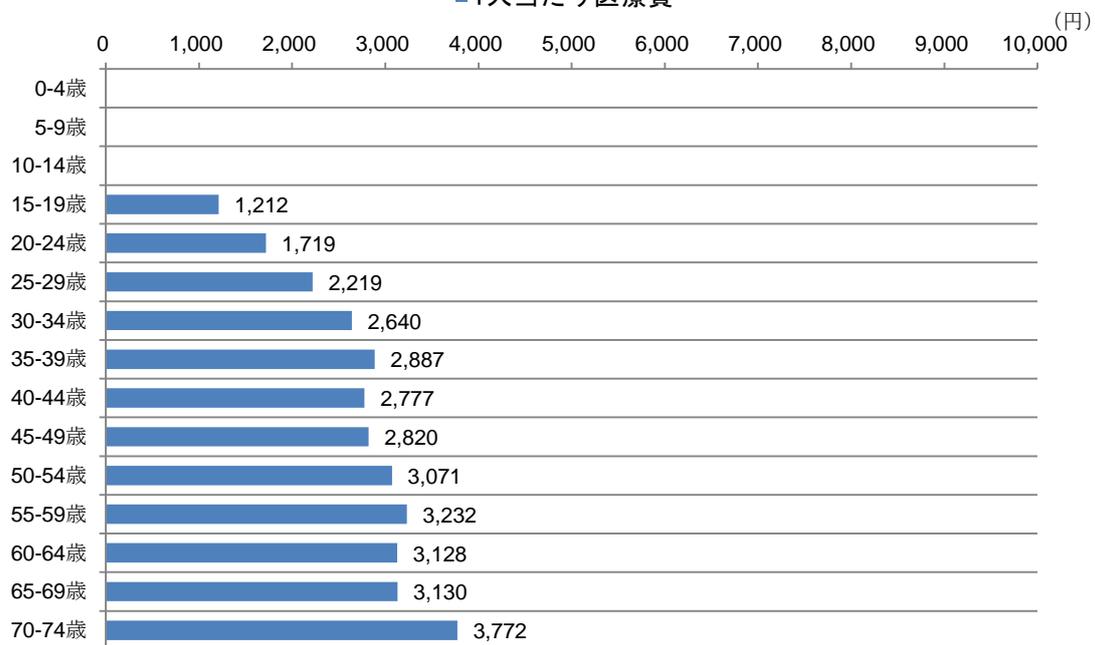
(4) 年齢階層別1人当たり医療費

- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①5-9歳:8,102円が最も高く、次いで、②0-4歳:6,923円、③10-14歳:6,327円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.17)、本人は①70-74歳:3,772円、②55-59歳:3,232円、③65-69歳:3,130円、家族は①5-9歳:8,102円、②0-4歳:6,923円、③10-14歳:6,327円の順に高くなっている。



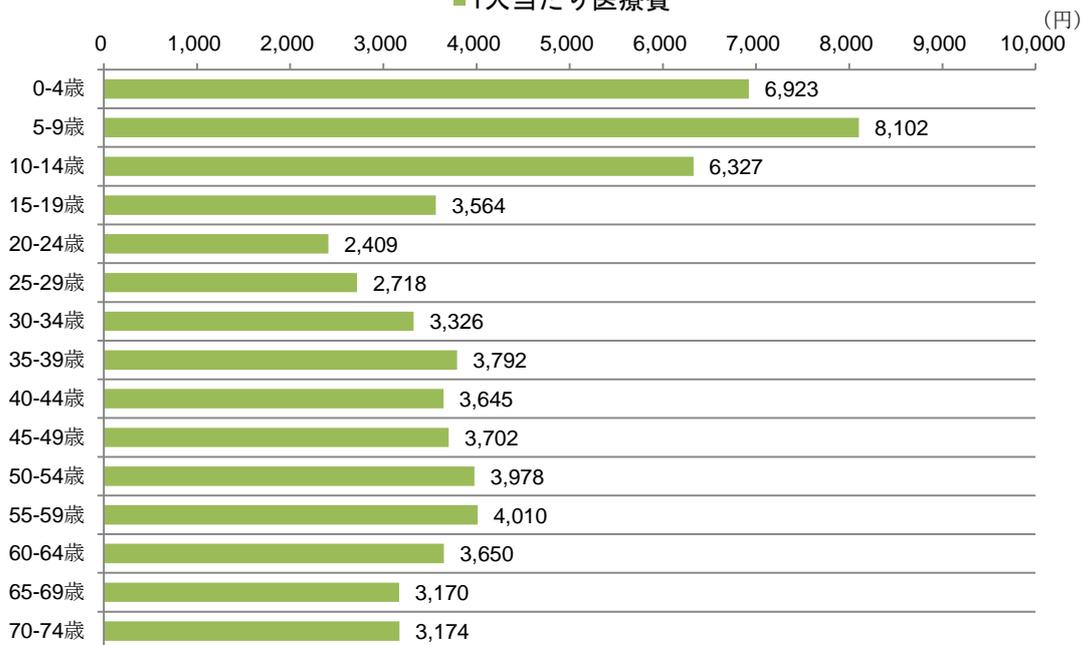
【本人】

■ 1人当たり医療費



【家族】

■ 1人当たり医療費



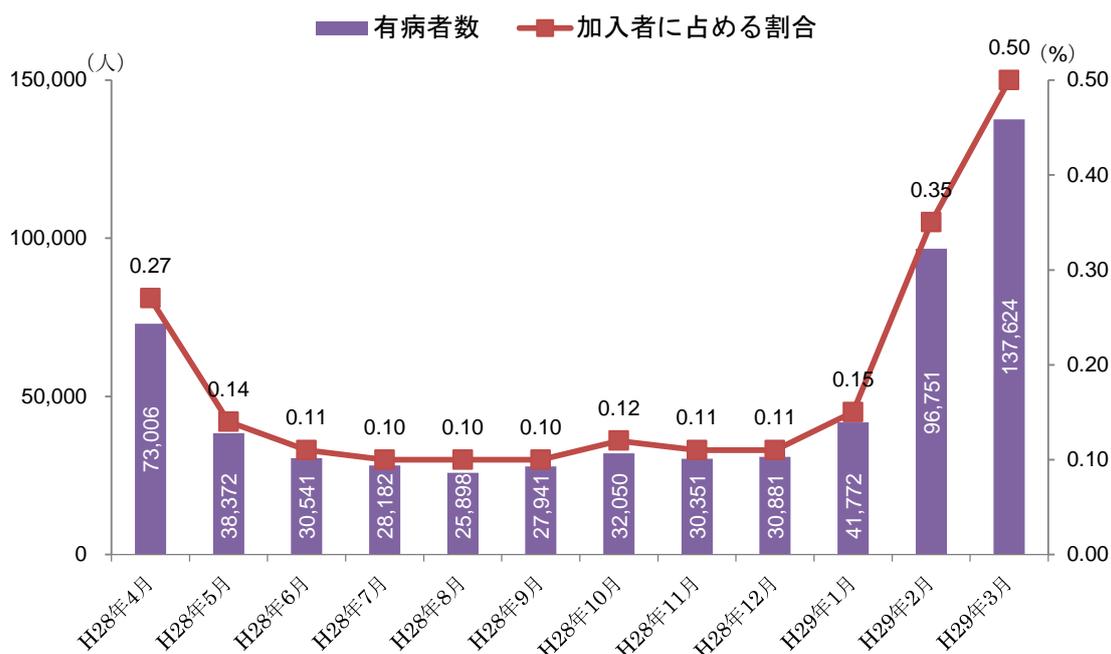
4. 花粉によるアレルギー性鼻炎

(1) 有病者数の動向

- 加入者に占める「花粉によるアレルギー性鼻炎」の有病者の割合は、平均:0.18%で、月別にみると0.10%~0.50%で推移している。
- 月別推移をみると、2月から3月にかけて急増している。
- 本人・家族別にみると、本人・家族ともに3月が最も高く、本人:0.49%、家族:0.51%となっている。

加入者に占める有病者の割合(年間平均)		0.18%
	本人	0.18%
	家族	0.18%

有病者の月次推移【合計】



月別の加入者に占める有病者の割合(本人・家族)

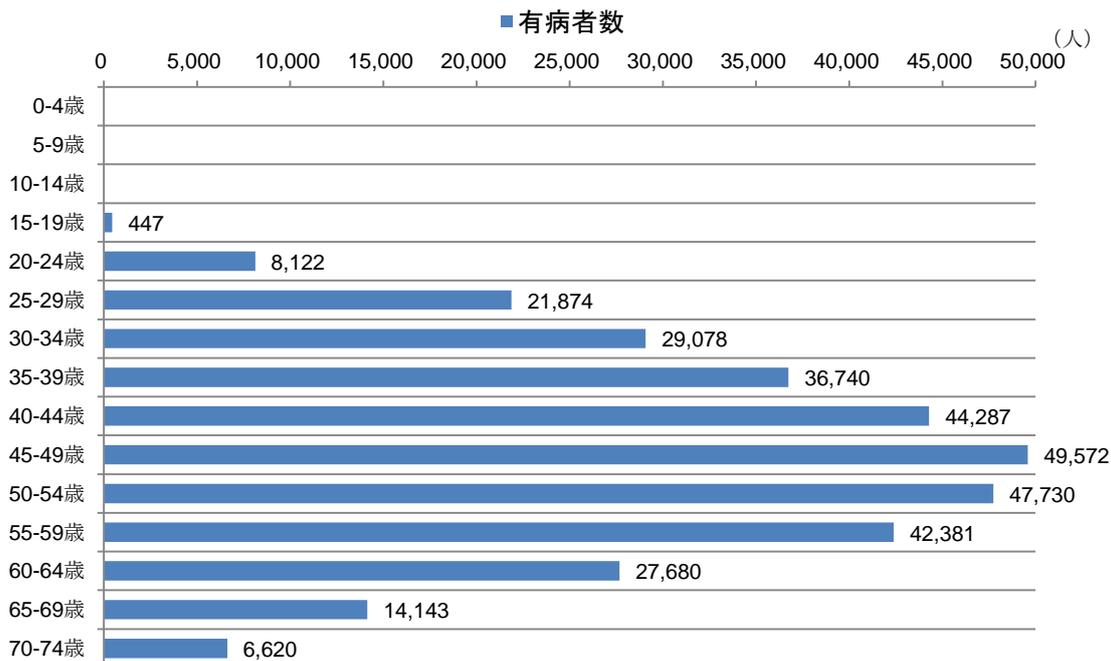
単位: %

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本人	0.27	0.14	0.11	0.10	0.09	0.10	0.11	0.11	0.11	0.16	0.37	0.49
家族	0.27	0.15	0.12	0.11	0.10	0.11	0.12	0.11	0.11	0.14	0.34	0.51

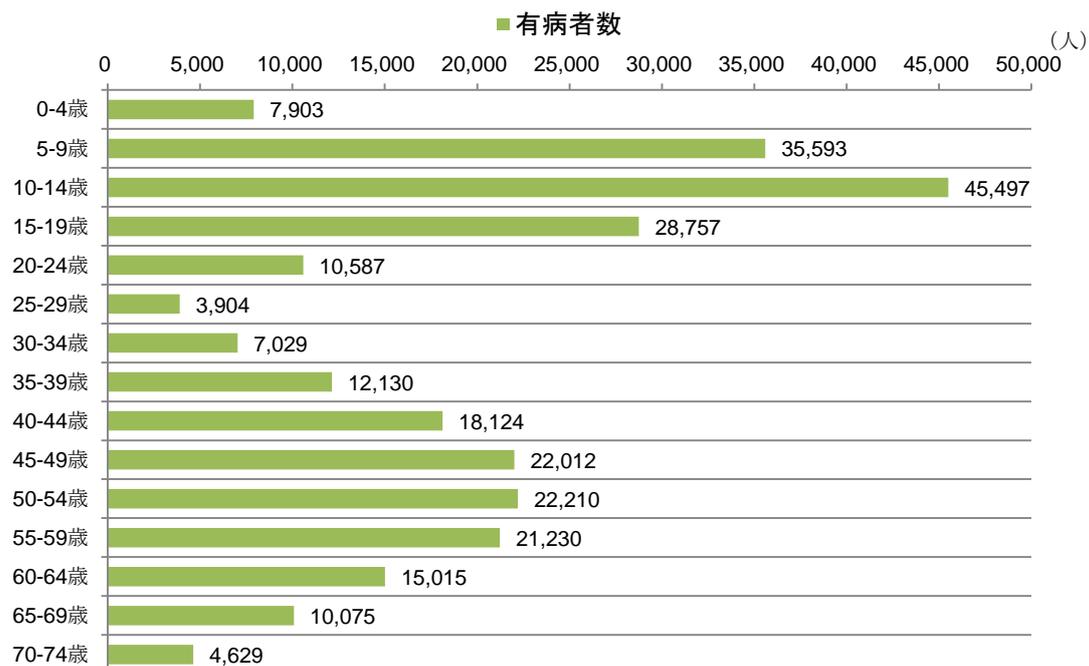
(2) 年齢階層別にみた有病者数(延べ人数)及び構成割合

- 年齢階層別に「花粉によるアレルギー性鼻炎」の有病者数(延べ人数)をみると、本人では45-49歳:4万9,572人が最も多く、40~59歳が全体の約5割を占めている(p.20)。
- 家族では①10-14歳:4万5,497人が最も多く、次いで、②5-9歳:3万5,593人、③15-19歳:2万8,757人となっており、5歳~19歳が全体の約4割を占めている(p.20)。

【本人】

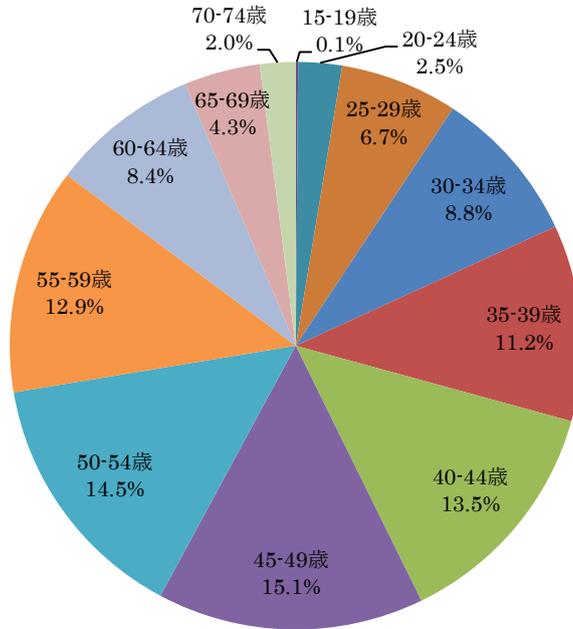


【家族】

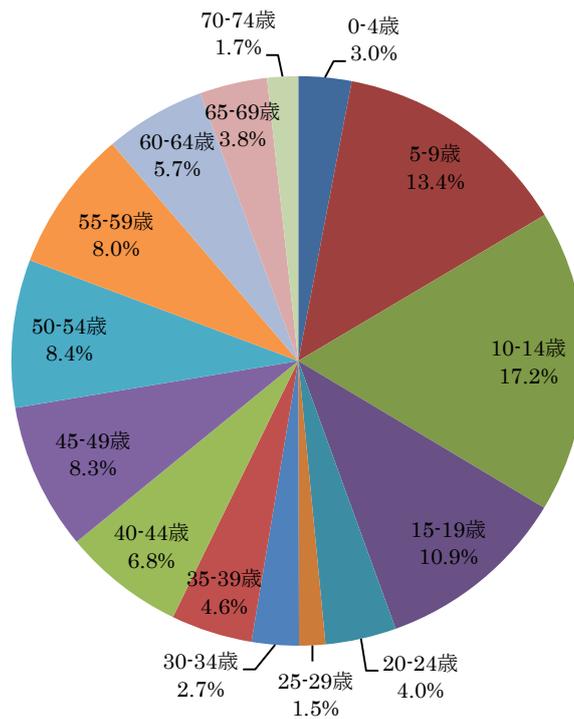


年齢階層別にみた有病者（延べ人数）の構成割合

【本人】



【家族】



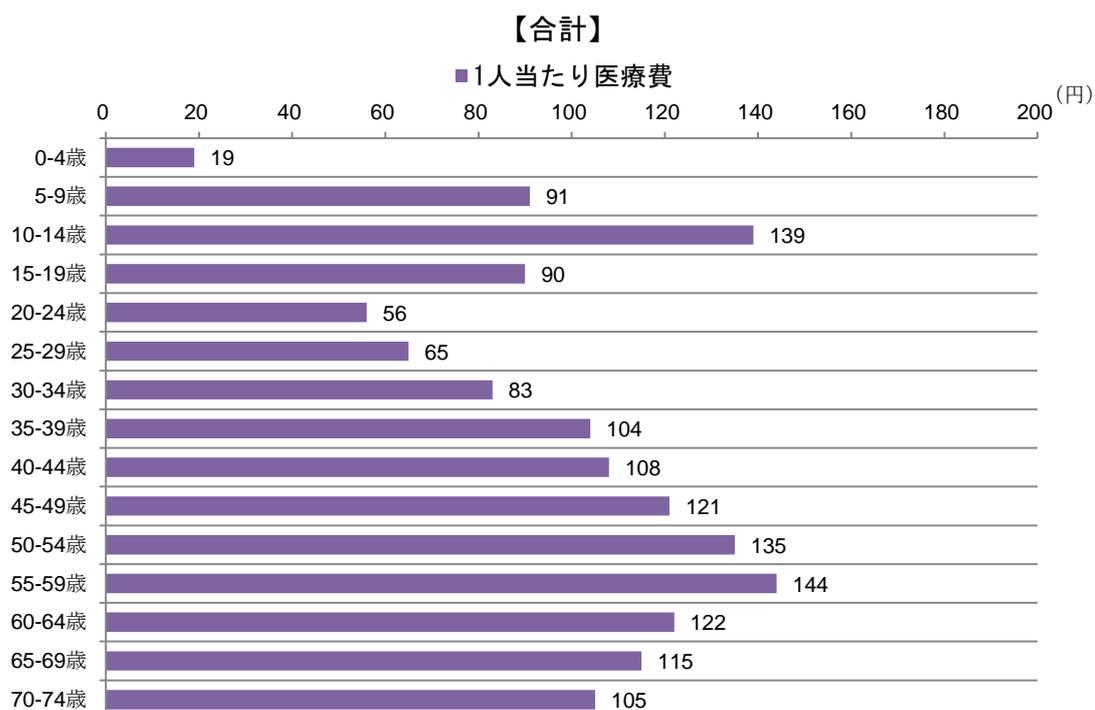
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

- 「花粉によるアレルギー性鼻炎」の1人当たり医療費は、合計:100円、本人:102円、家族:97円で、本人のほうがやや高くなっている。
- 医療費3要素をみると、受診率及び1件当たり日数は家族のほうが高く、1日当たり医療費は本人のほうが高い。

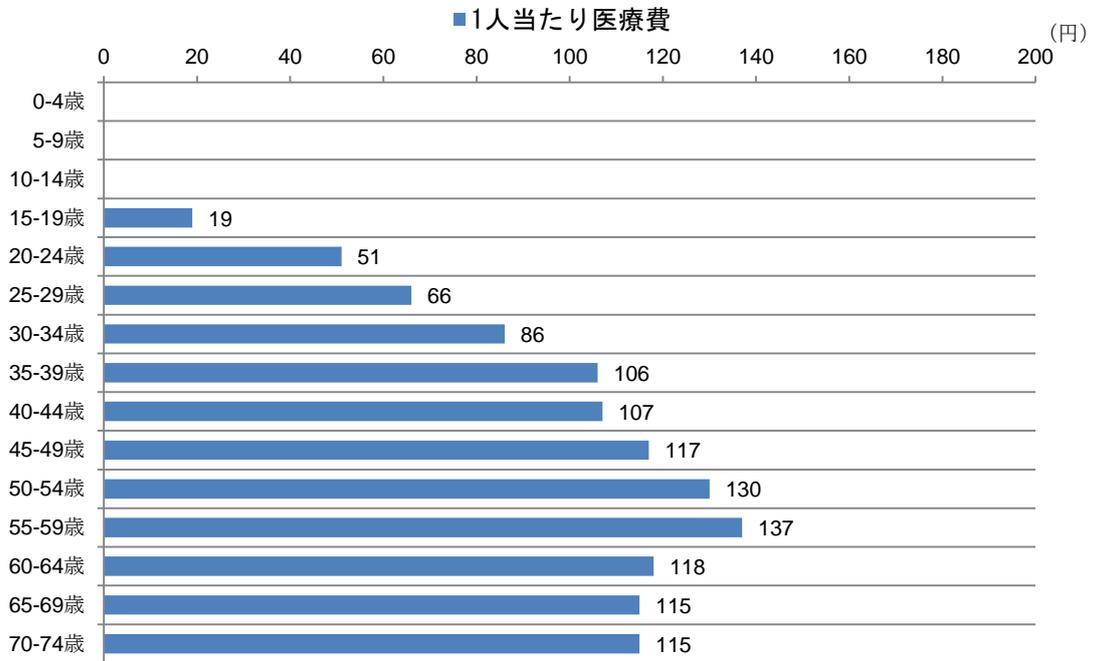
区分	1人当たり医療費 (円)	受診率 (千人当たり件数)	1件当たり日数 (日)	1日当たり医療費 (円)
合計	100	21.8	1.4	3,373
本人	102	21.7	1.3	3,552
家族	97	21.8	1.4	3,163

(4) 年齢階層別1人当たり医療費

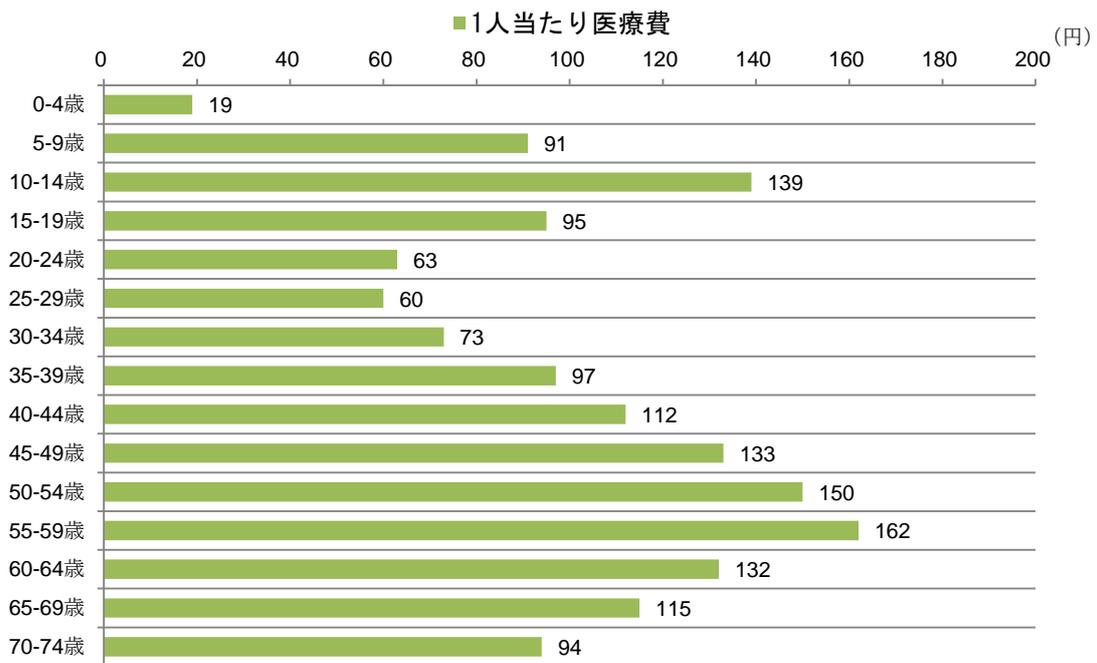
- 年齢階層別に1人当たり医療費をみると、①55-59歳:144円が最も高く、次いで、②10-14歳:139円、③50-54歳:135円となっている。
- 本人・家族別にみると(p.22)、本人は①55-59歳:137円、②50-54歳:130円、③60-64歳:118円、家族は①55-59歳:162円、②50-54歳:150円、③10-14歳:139円の順に高く、50代を中心に高い傾向を示している。



【本人】



【家族】



用語の定義

① 有病者数：

有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である(なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている)。

② 受診率(千人当たり件数)：

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者の和を12で除したもので除し1,000倍したものである)。

③ 1件当たり日数：

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数を、診療件数で除したものである。

④ 1日当たり医療費：

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を、診療実日数で除したものである。

⑤ 1人当たり医療費：

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度末の平均加入者数で除したものである。

○ 1人当たり医療費と医療費3要素分解の算定式

1人当たり医療費

$$= \text{[医療費]} \div \text{[加入者数]}$$

$$= \text{①受診率} \left(\text{[レセプト件数]} \div \text{[加入者数]} \right) \times$$

$$\text{②1件当たり日数} \left(\text{[日数]} \div \text{[レセプト件数]} \right) \times$$

$$\text{③1日当たり医療費} \left(\text{[医療費]} \div \text{[日数]} \right)$$